

おばらふくし ビレッジだより

～幸福（しあわせ）届ける～

発行/おばらふくしビレッジだより編集委員会

〒470-0564 愛知県豊田市沢田町座内22番地

夏まつり

毎年恒例の夏まつりが終わりました。盆踊り、模擬店、花火の催し等、地域の方にもたくさん来ていただき、普段ではなかなかできない交流の機会にもなりました。オープニングは小原学園生の太鼓演奏でした。大きな声を出し、元気いっぱい演奏しました。

盆踊りは、定番の曲にあわせてたくさんの方が踊りに参加しました。夏まつりの一ヶ月ほど前において元モデル連の方、茂節会の方に来ていただき、細かく丁寧に教えていただいたので利用者も職員もしっかり振



りを覚えることができました。利用者にも笑顔がたくさん見られました。

模擬店は、普段と違った雰囲気の中で飲食するので利用者が楽しみにしているものの一つです。

チケットで利用者本人が好き



な物を引き換えることができました。のでそれも楽しみになっていきます。

和紙のふるさと太鼓の演奏では地域の方の迫力溢れる演奏に盛り上がりました。とてもすばらしかったです。

最後の花火はみなさんの足を止め、その瞬間は会場にいた全員が花火を眺めていました。今年もとても感動的なものとなり、みなさんの思い出の一つになったのではないかと思います。

今年もたくさんの方に夏まつりの運営に協力していただきました。そして楽しい夏まつりを実施することができました。ありがとうございました。



知的障害児施設 小原学園

七月三十一日、トヨタ自動車三好工場さんに招待いただき、三好工場祭へ行ってきました。とっても大きいお祭りで、屋台がいっぱいでお腹も満腹☆スタンプラリーでお菓子のつかみどりに必死になっている子もいました。車が大好きな子は、実際に展示してある車に食い入るように見ていました。

普段からボランティアに来て下さったり、おまつりに招待して下さってみんな大喜び！三好工場のみなさん、本当にありがとうございます！来年も行くといいな★

フェスタ三好楽しかったよ☆



大きなくちであ〜ん！



甚平着て
楽しみました♪

本物のレクサスにみんな大興奮！！



山もりのかき氷
食べたよ〜☆

ちょっと怖いよ〜！



八月六日、晴天に恵まれ、新舞子マリンパークへ海水浴に行ってきました！大きい海にみんなびっくり！でも入ってみると、すぐくおもしろくて、一日楽しく過ごしました☆どきどきしながらスイカ割りの様子を見て、砂浜でみんな食べました☆かき氷やアイスを食べて、お腹いっぱい♪楽しい一日を過ごしました。

海って広いんだね〜！



スイカ割りのスイカは
いつもよりおいし〜い♪

ボランティアさん いつもありがとうございます！

学園の利用者さんが日々健康で楽しく過ごさせているのは様々なボランティアさんのご協力あつてのことです。ありがとうございました。

Mフレンズの皆様

夏祭り

玉越様

お菓子の寄贈

マツヤ様

おもちゃの寄贈



見て見て〜！
手作りの水中メガネだよ♪

高齢者グループホーム 小原安立

さくらヶ丘の畑 畑が大収穫

さくらヶ丘の畑とひばりヶ丘の畑では、四月頃より種をまいた野菜達が立派に実り、七月の中頃から収穫ができるようになりました。さくらヶ丘ではカボチャやナス・キュウリ、ひばりヶ丘ではゴーヤやスイカがなりました。採れたゴーヤを使ってゴーヤチャンプルを作りましたが、苦いゴーヤにもかかわらず美味しいと評判で売れ行きも好調でした。



収穫した野菜です。

盆供養

八月十一日に盆供養があり、法音寺より谷田上人が来所され、今までに亡くなられた方々の供養をされました。お上人のお経の後、利用者と職員で焼香しました。お上人の説法を皆さん真剣に聞いていました。



盆供養の様子



皆でお焼香。

回想法 なつかしの 農機具小屋完成

回想法に用いる農機具小屋が七月下旬に完成しました。小屋の中には大八車を始めとする昔懐かしい農機具が展示してあり、昔の田舎を彷彿させるような空間となりました。現物を見た利用者の方は「あーこれこれ」と笑顔で懐かしんでいました。



農機具小屋



大八車

高齢者グループホーム 小原安立

夏を満喫

食欲が落ちるこの暑さですが、グループホームの皆様方は町まで買い物へ行ったり、うぐいす農園で収穫した野菜を料理しながら食生活を営み合っています。



買い物中。



自家製ビーマン!

また先日、楽しみにしていた地元の大福魚苑へ行き、大きな五平餅を頬張り、マス料理も「おいしい、おいしい」と舌鼓みされ笑顔で満喫して帰ってきました。帰りの道中、おいしいと言われた五平餅の話題を出すと、「そんなもん食べたかや？ 寿司だったか？」といった間にか五平餅が寿司に変わっていき、盛り上がりま



あー、おいしかった。また、来たいね!!

知的障害者援護施設 小原寮

洞戸キャンプ

夏と言えば、海水浴・花火・お祭りと行事が満載！その中でも一番の楽しみはやっぱりキャンプです。『重度・重複障害フロア』も全員参加で行って来ました。

当日は晴天に恵まれキャンプをゆつくりと満喫する予定でしたが、利用者は歩行器や車椅子を日常的に使用する方がいらっしやるため、川原への移動は想像を絶するものでした。職員の見助での移動で利用者も職員もクタクタでした。それでも川で楽しそうに遊ぶ利用者の姿が微笑ましかったです。

夜は待ちに待ったバーベキュー大会。おいしい肉を食べ、ビールやお酒にほろ酔い気分ですのまま就寝。皆遊び疲れて朝までぐっすりでした。

二日目は、ホットドック、冷やし中華等食事づくめに胃もお

疲れかな？と心配しましたが、大自然の中での食事は大満足でした。

一泊二日という短い時間でしたが、日常では体験できないこ



とが満載の凝縮された時間を過ごすことができた。

オレゴン州交流会

加茂丘高校にショートステイのため滞在していたオレゴン州ベント市の高校生の皆さんとの交流会が、この夏、小原交流館で実施されました。加茂丘高校のショートステイとしての国際交流事業は三十七年もの歴史があるそうです。

小原寮も依頼を受け、「ふれあい広場☆ワンダフル」喫茶の売店でもてなしをさせていただきました。

また、今回は小原寮でお世話

になっっている茶道の蓑田先生にもボランティアで参加していただき、日本の伝統的な文化である茶道のなをしをしていただき、留学生の方達に好評でした。参加した利用者達も留学生の方達と、すぐに打ち解けることができ、とても楽しい夏の思い出となりました。これからの機会あるごとにこのような地域の交流事業に参加できればと思っております。



コラム

社会福祉法人昭徳会

副理事長 鈴木正修

『死ぬときに後悔すること25』という本を読みました。

死を目前にして、人間はできなかったこと、してしまっただけで、いろいろなこと後悔をす

るもんだなというのが私の感想ですが、それではしたいことを全部して、不健全なことは全部しなければ後悔のない人生をおくれるのか、私は違うと思います。人生の長短は人によって違います。また、人生の密度も人によって違います。人生の充足感はその密度にあると思います。人生の密度を高めるにはどうすれば良いか、自分の時間を人のために用いるのです。自分が人から必要とされていると感じるほど充足感はどんどん高まります。

それと、日々喜び、感謝の心で過ごすことです。『死ぬときに後悔すること25』の著者が言うておられますが、最後に「ありがとう」と言う人はとても安らかな顔になれるそうです。それならいつも日常の中で感謝の心で「ありがとう」という言葉を使えばより後悔の少ない人生をおくれるのではないのでしょうか。